

取扱説明書

保管用

直管LED直付照明器具
(天井付専用)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書かれています。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：配線器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

仕様

品名	光源ユニット(ランプ)	定格電圧	周波数	消費電力	入力電流	※台数(100/200V時)
YLD-9030-N	A2GX-B864SSYD3 (昼白色相当)	AC100/200V ±6%	50/60Hz	20.0W	0.22/0.11A	27/54台
YLD-9030-L	A2GX-B867SSYD3 (電球色相当)					

※1回路当たりの最大接続台数(定格15Aの配線器具ご使用時)

この取扱説明書のマークについて

- ⚠ 警告 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
 ⚠ 注意 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
 ⓧ このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
 ⓧ このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

施工上・使用上の注意

警告

- ⓧ LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意ください。
- ⓧ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。
- ⓧ 端子台に差し込むケーブルは、必ずVVFFφ1.6またはφ2.0の単線のケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★指定以外のケーブルや曲がった芯線、汚れた芯線の使用は接触不良による火災や感電事故の原因となります。
- ⓧ ボルト固定専用器具です。それ以外の取付け方はできません。
★器具の落下による、器具その他の破損やケガの原因となります。
- ⓧ 次のような場所には取り付けないでください。
○傾斜天井および天井面以外の場所。 ○補強材の無い場所への取り付け。
○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け。 ○凹凸のある面には取り付けないでください。
★いずれの場合も器具の落下による、器具その他の破損やケガの原因となります。
○サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。
- ⓧ 一般屋内用器具です。屋外や浴室などの湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。
- ⓧ ドライバーなどの異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。
- ⓧ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙・発火やLED光源寿命低下の原因となります。
- ⓧ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

注意

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8~10年後には外観に異常が無くとも内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による)
周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

- ⓧ AC100/200V専用です。必ずAC100/200Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
低い電圧で使用すると、不点灯やチラつきなどの不良点灯状態になります。また、器具の故障の原因となります。
- ⓧ この器具は周囲温度5℃~35℃の中で使用してください。
★過熱して発煙や発火、LEDユニット寿命短縮の原因となります。
- ⓧ 調光器(ライトコントロール)との併用は出来ません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障また火災の原因となります。
- ⓧ 温度の高くなるもの(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。
- ⓧ カバー・フードのある器具でヒビの入ったカバーや、欠けたカバーは使用しないで下さい。
★カバーの破損、落下の原因となります。



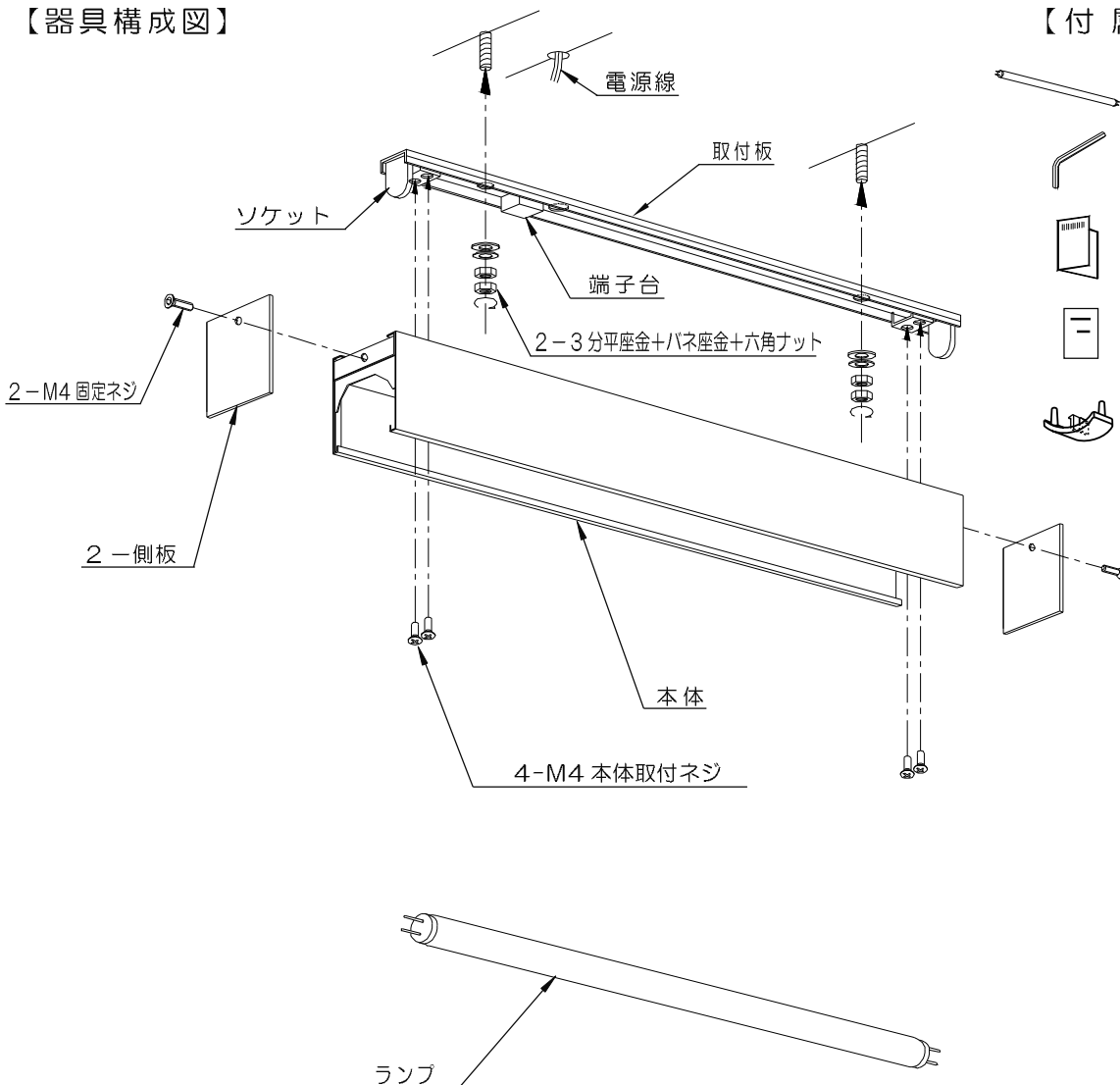
⚠️ 注意

- 🚫 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。
- 🚫 点灯中や消灯直後のランプ、器具内には触らないでください。
★火傷の原因となります。
- ❗ 同品名商品のLED光源でも色・明るさに多少のバラつきがある場合があります。予めご了承下さい。
- ❗ 照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承下さい。
- ❗ 他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつき事があります。予めご了承下さい。

各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

【器具構成図】



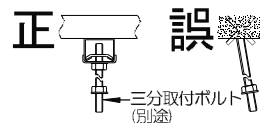
【付属品】

- LED ランプ・・・1本
- 六角レンチ・・・1本
- 取り扱い説明書・・・1枚
(本書)
- 保証とアフターサービス
について・・・1枚
- ランプホルダー
.....1個

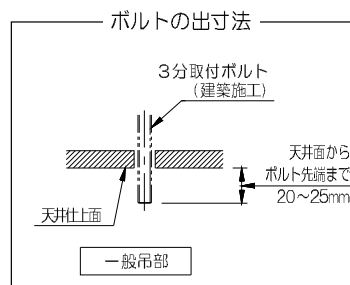
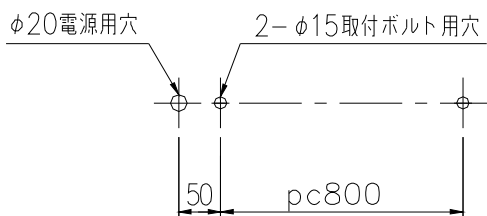
取り付け場所の確認

- ⚠️ **警告** 器具の取付は、重量の耐える所に説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「ケガ」や火災、感電事故の原因となることがあります。
- ❗ 取り付け金具は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

- ⚠️ **注意** 建築の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられない事がまれにあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。



〔ボルトピッチ参照図〕

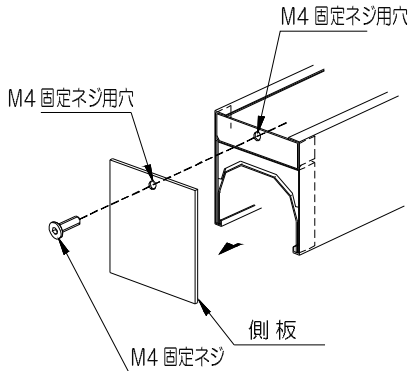


取り付け方 **△ 注意** ❶ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

△ 注意 ❶ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
 ★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

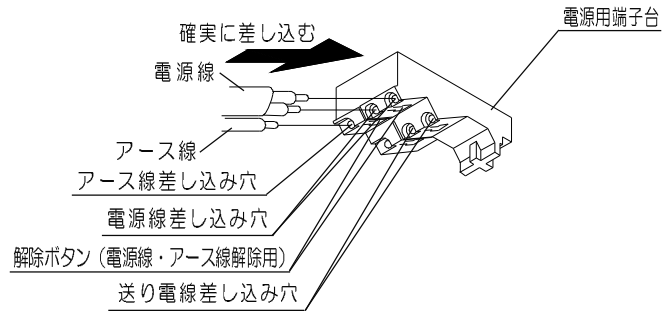
1. 灯具取付準備

- ①側板のM4固定ネジを少し緩め、本体より外します。
- ②本体のM4本体取付ネジを少し緩め、取付板を外します。



2. 取付板の施工（器具構成図参照）

- ①取付板を、3分平座金・バネ座金・六角ナットにて天井部に固定してください。<ボルトピッチは別図を参照して下さい>
- ②電源線を端子台に接続して下さい。



3. 本体の設置作業（器具構成図参照）

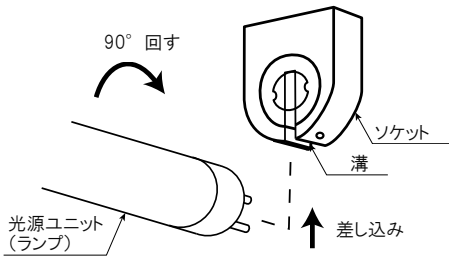
- 本体を、M4本体取付ネジ（4本）にて取付板に固定してください。

4. 光源ユニット（ランプ）をセットします。

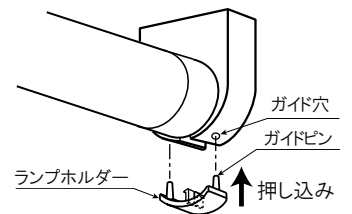
- このランプには照射方向がございます。
照射方向が下を向くようにランプを取付けてください。



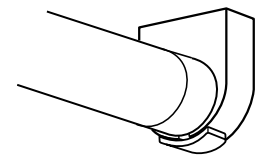
- ①ランプをソケットに下から差し込み、90°回転させてください。



- ②ランプホルダーのガイドピンをソケットのガイド穴に入るように位置決めを行い、ランプホルダーをカチッと音がするまで根元まで押し込んでください。

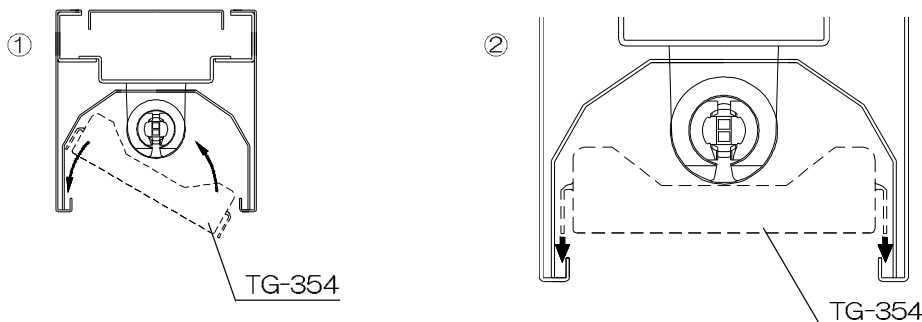


- ③ホルダーがランプにしっかりと固定されて、ゆるみの無いことを確認し、かつランプが取り外せないことを確認してください。



5. オプションルーバー（TG-354：2分割1セット）の着脱

〔器具断面図〕



スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

お手入れについて

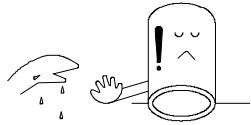
⚠ 注意

❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- 1年に1回はお手入れを行い異常が無い点検をして下さい。
また3年に1回は専門業者・有資格者による点検を依頼して下さい。
- ★ 点検を行わずに長時間使用し続けると、まれに発煙・発火・感電に至る恐れがあります。
- こまめに清掃を：照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠ 注意

- ❗ ● ランプの交換やお手入れをするときは、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★ 感電事故の原因となります。
- 🚫 ● ランプは乱暴に扱わないでください。
★ ランプが割れてけがをする恐れがあります。
● 適合ランプ以外のランプは使用しないでください。
表紙「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★ 不適合なランプを使用すると不点灯や点灯不良（不点灯やチラつき）の原因となります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★ 器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。
- 🚫 ● スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。
絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★ 火傷の原因となります。
● 濡れた手で触らないでください。
★ 感電事故の原因となります。



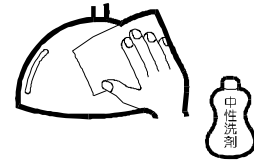
光源ユニットについて

- LED照明器具の光源寿命(※)は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)
※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

⚠ 注意 ❗ この器具は、構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。
メンテナンスの際は、別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

◆お手入れのしかた

- ① スイッチを切ります。
- ② 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
- ③ 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- ④ 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の品名（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。